



広島市豪雨災害全国 YMCA ボランティア派遣—千葉 YMCA から 4 名が参加し道路の開通作業に協力(常議員会への報告から)



会員委員会主催の「キャンプソングを歌う会」—キーボード・ギター・ハーモニカの伴奏が入りました。

千葉 YMCA ニュースボード

2018 年 10 月 1 日 第 234 号

www.ymcajapan.org/chiba/

全国 YMCA の活動に協力

◆広島へボランティア4名を派遣

8月の西日本豪雨で被災した広島へ、全国のYMCAがボランティアを派遣し、復旧・復興を支援しています。

千葉YMCAから、その第3期(9月10日～14日)に、職員1名とリーダー3名を派遣し、道路の開通(土砂の掻き出し)に協力しました。この派遣に当たり、リーダーの皆さんの交通費・経費を千葉YMCAのファンドから支給しました(食費を除く宿泊費は広島YMCAが提供)。

◆国際ピースセミナー参加の報告

前号掲載の国際ピースセミナー(広島で、8月4日～8日)に参加した千葉YMCAリーダーN.T.さんが、9月18日の常議員会の前に、セミナーの経験を、映像と共に報告されました。

「アジア諸国やハワイからの参加青年たちと、学びと交わりの時を共有しました。この経験を今後に生かし、できれば来年も参加したいと思います。」

◆キャンプソングを歌う会

懐かしい、また新しいキャンプソング

を歌う会を、9月1日午後千葉センターで開催しました。参加は11名でした。この日、全国のYMCAで愛唱されているキャンプソング「ズンゴロ節」の作者で元千葉YMCA職員の浅羽氏が参加され、新曲を披露されました。

◆チャリティーラン 10月13日

今年の千葉YMCAインターナショナル・チャリティーランは、船橋市運動公園で10月13日(土)の開催となります。9月15日現在、Bスポンサー17チーム、代走7チームの申し込みがあり、どちらもまだ余裕があります。申し込みはホームページからもできますのでぜひご利用ください。

◆少年自然の家「秋わい」

千葉市少年自然の家の公開行事「わいわいフェスティバル」(秋の収穫祭=通称“秋わい”)は、10月28日の開催です。地元長柄町の方々の協力もいただき、自然の家ならではの多彩なイベントを展開します。

この施設は千葉市立の全小学校児童が宿泊研修に使用するほか、規定に従って少年団体や家族親子が利用できます。2005年の開所以来、プログラム運営を千葉YMCAが担って14年目になります。

◆日本YMCA大会参加募集中

全国のYMCA会員が2年ごとに御殿

場・東山荘に集う「日本YMCA大会」は今年第20回を迎えます。11月23日～25日の開催、YMCAに関わるすべての方が参加できます。参加費3万円(35歳以下は2万円)。詳細はお問い合わせを。

◆ほっこり、にっこり、わんぱくキャンプ

左記インターナショナル・チャリティーランの益金を用いて、「発達に凹凸のある子どもたちのためのほっこり、にっこり、わんぱくキャンプ」を11月24日～25日に千葉市少年自然の家で実施します。詳細は千葉YMCAのホームページをご覧ください。

◆市民クリスマス in 千葉 12月1日

今年の市民クリスマス in 千葉は12月1日(土)午後2～4時、千葉市文化センターで。ゴスペルマジックなど。千葉YMCAが事務局を務めています。このイベントは千葉市周辺の教会が超教派で協力して、一年をかけて準備し、市民にクリスマスの意義を伝えるものです。

○千葉センター 043-222-3811

○船橋地域デポ 047-425-6366

○千葉市少年自然の家

0475-35-1131

ニュースボード編集:青木一芳(理事)

メール kkaoki@myad.jp